

令和2年 4月 臨時教育委員会会議録

令和2年4月9日（木）

山梨市教育委員会

令和2年4月 臨時教育委員会 議事録

令和2年4月9日(木) 午後3時から山梨市役所502会議室に召集された。

会議日程

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事
 - ① 令和2年度教育委員会の体制について
 - ② 新型コロナウイルス感染症防止への対応について
 - ③ その他

4 閉会

○出席者

教育長	澤田 隆雄
教育長職務代理者	武井 茂
委員	林 正文
委員	三森 智文
委員	佐野 千春

○欠席者

なし

○事務局職員出席者

学校教育課長	竹川 一郎
学校教育担当リーダー	宮本 貴光
学校教育担当指導主事	岩下 秀人

○議事録作成者

書記	上野 治美
----	-------

3 議事の内容

司会 竹川課長	議事の進行を教育長お願いします
教育長	

① 令和2年度教育委員会の体制について事務局から説明をお願いします。

竹川課長

・資料に基づき教育委員の方の名簿の確認をお願いいたします。令和元年度と変更ありません。

佐野千春委員の職務代理者の任期が1年ということで、令和2年3月31日まででございませう。4月1日からの職務代理者の決定をお願いいたします。

教育長

・佐野千春委員の任期が3月31日までということで、4月1日からの職務代理者について皆さんからご意見をだしていただきたいと思ひます。

三森委員

武井委員でお願いします。

林委員

武井委員でお願いします。

教育長

・武井委員がふさわしいとご意見いただきました。武井委員でよろしいでしょうか。

教育委員 全員賛成

教育長

・では、皆さん賛成ということで、4月1日から職務代理者を武井委員にお願いします。

次に②新型コロナウイルス感染症への対応について事務局から説明をお願いします。

竹川課長

・緊急事態ということで、数回臨時校長会を開き検討させていただき決断を先にさせていただき申し訳ございませんでした。ご理解をお願いいたします。本市では給食の開始はリスクが高いと校長会で意見をいただきまして、4月6日が小学校入学式、中学校始業式、4月7日は中学校の入学式、小学校の始業式、8日からも給食なしで午前みの登校としました。しかし8日の午前中、甲州市に感染者の方が発生したと一報があり、また家族の感染も確認されました。急きょ臨時校長会を開き、市長からも意見をいただきました。峡東3市がそろって学校再開をと思ひていましたが、学校再開には、生活圏の地域から感染者がでないことを考えてのことでした。甲州市から感染者が発生したことで、3市の市長が連絡し、足並みをそろえ新型コロナウイルス感染症の対策をしていくこととしました。それを受け、校長会で検討したところ、生活圏内での発生、クラスターになる恐れがある事を踏まえて、急きょ臨時休業することといたしました。4月9日午前中は休業中の学習・保健指導等の指導をするため学校に登校し、9日午後から23日まで2週間としました。他市は24日までとしていますが、週の初めからスタ

ートですと、学校の対応も難しいと考え23日といたしました。4月24日は1日又は半日となるか今から検討していきます。日中自宅で一人で過ごす児童の学校での対応や、学童の預かりもすることとしました。今回23日までの休業としますが、今後の状況を踏まえて検討していきたいと思います。

教育長

これについて質問のある方はお願いいたします。

林委員

休業中の学習指導についてももう少し詳しく教えてもらいたい。また保護者への周知についても、新聞等にもあるが山梨市としてどうしたか教えてほしい。

竹川課長

・再開にあたりまして、臨時校長会で論議しました。新学年が始まる時、教科書等配布もある、担任の先生等の顔も見れない、クラスもわかっていない等を考え、何もなければ入学式、始業式を実施したいと校長先生からの意見でした。ただ、健康には不安があるので、スタートはしたいが何かあれば休業したいとの意見もありました。市長も含めて今後、児童生徒、教職員に発生が確認されたら、当該校の休校のみの考えでした。スタートに当たって、3密を避ける、衛生管理を考えたところ、給食時間のリスクが一番高い、全員の手洗いや消毒を行うと時間がかかり、午後の授業ができない。甲州市や笛吹市は給食実施をするが、山梨市は複数の学年のスケジュールを考えると給食の実施は行わないと、判断したところ
国の緊急事態宣言、山梨県の状況、甲州市の発生状況を受け、市長と確認し今回の臨時休校となりました。

・昨日臨時校長会を開き、休業中の学習について確認し対応をすることとしました。

・保護者や市民の方からのメールや電話での意見も来ております。再開することが決まったころから多数寄せられました。なぜ再開するのか、子どもの命が大切などの意見が多数寄せられました

岩下指導主事

・私が電話で対応した中で、お子さんが大人数のクラスで3密が避けられないかなど保護者からの意見でした。

武井委員

・自分が教員のころに経験したが、命にかかわる問題にはどうしようもできない。再開については、市の判断が難しいと思う。24日の再開についても難しいと感じる。子供たちに学習の場を設けることを考えなければならないと思う。今後、新型コロナウイルス感染症の対策で教育をどう見ていくか、国の方針を見ながらと思う。

林委員

- ・休み中の課題はどのようなものをだしているか。

岩下指導主事

- ・各学校それぞれプリント等課題をだしています。

教育長

- ・先日の校長会で確認しましたが、各担任が週に1回は、児童生徒に電話や訪問し確認を行うことにした。

林委員

- ・衛生管理はどうか。

教育長

- ・再開の当たっては、アルコール消毒やせっけん・マスクの使用、検温についても重要だと思う。今後の対応を校長会で確認をした。

林委員

- ・マスクが今ないが対応はどうか。

宮本リーダー

- ・3月に市から、各学校に配布してあります。休業になったためそのまま残っています。

教育長

- ・マスクそのものが今不足している。国からマスクの配布があるが、いつ届くかはまだ分かっていない。保護者に手作りの方法を紹介して作ってもらうよう指導している。

武井委員

- ・手洗いが重要だが、手洗い場の数が少ないから工夫しないと実施するのが難しい。学校で3密を避ける状況を作っていくのは難しいと思う。

三森委員

- ・4月23日までの休業中の児童生徒の連絡体制は大丈夫か。

課長

- ・大丈夫です。

林委員

- ・学校での預かりはどうか。

教育長

- ・4～6年生で、日中一人でいる児童が心配という保護者に対し、今後再延長になった場合学校で預かることも考えていく。

三森委員

- ・学校給食についてリスクが高い理由は何ですか。

竹川課長

・手洗い消毒等について児童がきちんとできるか。マスクをとる。新1年生の配膳を6年生がする。教室の広さ等リスクが高いと考えました。徐々に練習して給食の開始を考えていきたいと思います。

林委員

・体育の授業でプール等開始するには様々な課題があると思う。

武井委員

・このままの状態だと再開が難しい。検討していくことがたくさんあると感じている。

教育長

・今後確認し決めていきたいと思う。

佐野委員

・3月分の給食費が戻ってくることになっているがどうなっているか。

上野

・給食費の返金については、事務処理を進めています。保護者にお知らせし5月中旬までには返金します。

武井委員

・学童クラブについての対応は。

竹川課長

・今日代表者の会議があり、今後の対応についてお願いに行ってきました。また、3密を防ぐ対応がとても難しく精神的につらいとの意見をいただきました。

三森委員

・学童クラブの受入れは3年生までだが、今何人くらいか。

教育長

・社会福祉協議会で把握している。今わからないが23日までは、朝から夕方まで預かってくれる確認をした。今は、4割程度の児童が学童にっている。今後は学童と連携できる様に、学校と調整していきたいと考えている。

武井委員

・学校が工夫して学童と受け入れを考えていかないと、再開が難しいと考える。一斉に授業再開に向けて変則的なことも考えてほしい。

三森委員

・国の方針が決まれば、市町村の教育委員会が決めていかなければならないと思う。まだ先が見えないが、ぜひ市町村単位で対応を考えてほしい。

③ その他

教育長 その他について

何かありますか。何もなければこれで議事を終了します。

(特になし)

議事終了